

平成30年11月19日

各 位

会 社 名 マーチャント・バンカーズ株式会社
代表取締役社長兼 CEO 一 木 茂
(コード3121 東証2部)
問合せ先 取締役 CFO 兼財務経理部長 高 崎 正 年
(TEL 03-5224-4900)

外国人就労者向け社宅開発事業への取組みについて

現在、外国人労働者受け入れ拡大について、国会で白熱した議論が行われているところでございますが、平成30年10月22日付「株式会社プレステート及び株式会社アップフィールドとの業務提携に関する基本合意のお知らせ」のとおり、当社は、株式会社プレステート及び株式会社アップフィールドの両社に出資並びに業務提携のうえ、日本全国で深刻な社会問題となっている空き家を、外国人就労者向けの社宅として開発し、活用する事業に取り組んでまいります。その第1号案件を、神奈川県秦野市で取り組むことにつき、本日、株式会社プレステートと基本合意いたしましたので、お知らせいたします。

株式会社プレステートで空き家を外国人就労者向けの社宅として開発のうえ、当社で物件を取得し、株式会社アップフィールドが派遣する外国人就労者向けに提供いたします。当社は、安定的に、利回り13%程度を確保いたします。

第1号案件は、年内に取得予定であり、平成31年3月期の業績に与える影響は軽微であります。

この住宅がある厚木周辺は、愛甲石田工場地区、愛川町工場地区など、工場、倉庫が多数在り、外国人就労者派遣のニーズの強い地区で、この地域で、当面10件程度の物件を、開発・取得していく方針であります。

今後、厚木地区同様、外国人就労者派遣のニーズの強い地域をターゲットに、この事業を全国的に展開してまいります。

当社は、この事業が、各都道府県・各市町村の空き家問題と、高齢化社会を迎えたわが国が抱える労働者不足問題を一石二鳥で解決する手段として、今後、需要が増大し、事業規模が拡大するものと見込んでおり、ファンドの組成も視野に入れ、取り組んでまいります。

以 上